

金谷区 地域協議会だより

令和5年10月25日 発行

発行: 金谷区地域協議会
編集: 金谷区地域協議会・編集委員
南部まちづくりセンター
Tel 025-522-8831 Fax 025-522-8832

第55号

▶ **報告** 金谷区地域協議会の審議状況……………1、2頁

報告 金谷区地域協議会の審議状況

金谷地区公民館移転整備の進捗状況

8月30日開催の第4回地域協議会において、市教育委員会社会教育課から金谷地区公民館移転整備の進捗状況について報告を受けました。同課からは、今後、令和6年3月議会で工事契約に関する議案を提出し、議決後に工事に着手、令和6年度末に竣工、開館を予定していると説明がありました。報告の内容や主な質疑応答は、以下のとおりです。

1 これまでの経過

- ・令和5年2月に主な利用団体、地域協議会委員、市議会議員を対象に説明会を開催し、利用団体等の使い勝手や希望する機能等について聞き取りを行い、設計業務の参考とした。
- ・利用団体等からいただいた意見、要望を踏まえ、次のとおり地域の方々にとって利便性のよい施設設計を目指した。
 - 施設中央の集会室は、大人数の会議に対応できるよう設定。また、健康体操やダンスなどの利用も考慮したフローリング床とし、入口には下足入れを設け土足厳禁とする。
 - 多目的トイレには、身体の不自由な方の利用を考慮し、介助のための大人用のベッドを設置。
 - 生け花や絵手紙活動などで給水所の利用頻度が高いため、専用の給水スペースを設置。
 - 思いやり駐車場1台分を屋根掛けし、雨天時等の利用に配慮。

2 主な質疑応答

委員：どのくらいの工期を見込んでいるのか。

社会教育課：令和6年4月頃から着工し、令和7年1月完了予定となっており、その間の工期となる見込みである。

委員：令和5年2月に行った説明会に来た地域の利用者、団体に対する説明、報告は、どのように行われるのか。

社会教育課：令和5年9月末の設計の発注が済んでから、再度、団体に案内をして説明会を開きたい。

委員：説明会でいただいた意見のうち、対応しなかったものは何か。

社会教育課：トイレの位置を入れ替えてほしいという要望は、水回りを集中させる必要があるため変更できなかった。

ヨーデル金谷が新しい指定管理者による運営を開始

5月31日開催の第2回地域協議会において、市観光振興課からヨーデル金谷の指定管理者の指定について、報告を受けました。同課からは、ヨーデル金谷の従業員が立ち上げた株式会社ミーナハライペを新しい指定管理者として、6月1日から運営を開始すると説明がありました。

また、同席した株式会社ミーナハライペの代表取締役からは「お腹いっぱいになることが幸せの始まりでみんなが満たされるという思いを込めた社名とした。これまで以上に地元の方々と連携しながら事業目的達成のため尽力したい。」との決意が述べられました。主な質疑応答や意見は、以下のとおりです。

委員：ヨーデル金谷という称号は残り、運営会社が「株式会社ミーナハライペ」となるのか。

ミーナハライペ：そのとおりである。

委員：ヨーデル金谷の具体的な目標として、地域の写真の展示や地場製品の販売、上越教育大学学生と地域がボランティア活動を通して交流するなど、とてもよいものが掲げられている。これらを通し、地域活性化につながるとよい。

委員：新会社は、前会社の負債や繰越金を引き継ぐことになるのか。

観光振興課：これまでのリフレ上越山里振興株式会社は、不正受給の返還があるため会社自体は残る。リフレ上越が解散して清算することは、新会社には関係なく、負債を引き継ぐことはない。

金谷区地域協議会を 傍聴してみませんか？

金谷区地域協議会は、月1回程度、上越市福祉交流プラザで開催しています。地域協議会は公開しており、どなたでも傍聴できますのでお気軽にお越しください。

開催日については、市のホームページでお知らせしています。また、内容も含め詳細については、南部まちづくりセンターまでお問い合わせください。



▲ヨーデル金谷